

# 室町時代

## (1) 建武の新政

### ① 鎌倉幕府の滅亡

鎌倉幕府への不満が高まる中、\_\_\_\_\_は倒幕を図ったが失敗し隠岐に流された。しかし、西国の新興の武士であった\_\_\_\_\_や、御家人の\_\_\_\_\_・新田義貞らが天皇に味方して挙兵し、幕府を滅ぼした。

### ② 建武の新政( \_\_\_\_\_ 年)

\_\_\_\_\_天皇は、年号を建武と改め、武家と公家を統一して天皇中心の政治を目指した。しかし、武士への\_\_\_\_\_が少なく、公家・寺社中心の政治であったため、武士の不満が高まった。

### ③ \_\_\_\_\_の挙兵

尊氏は、武士による政治を目指して挙兵し、京都に入った。後醍醐天皇は、\_\_\_\_\_に逃れ、新政は2年ほどで失敗に終わった。



## (2) 室町幕府の成立

### ① 南北朝の動乱

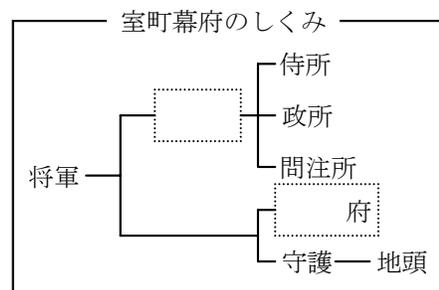
尊氏は京都に別の天皇を立て(北朝)、吉野の後醍醐天皇(南朝)と対立した。2つの朝廷は、それぞれ全国の武士を味方につけ、約60年にわたって争った。(\_\_\_\_\_時代)

### ② \_\_\_\_\_幕府の成立( \_\_\_\_\_ 年)

尊氏は、北朝の天皇から\_\_\_\_\_に任じられ、京都に幕府を開いた。この幕府は、3代将軍によって京都室町の\_\_\_\_\_に移されたため、室町幕府と呼ばれる。

### ③ 室町幕府の特色

将軍を補佐する\_\_\_\_\_や侍所の長官には有力な守護大名が任じられた。将軍の力はあまり強くない、こうした守護大名によって幕政が左右されることが多かった。また、財政的にも不安定であった。

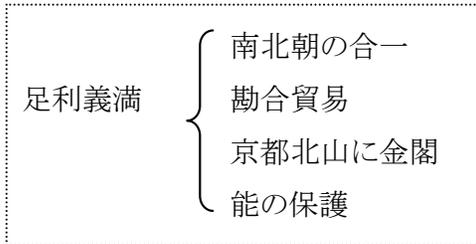


# 室町時代

## ④ \_\_\_\_\_大名の成長

尊氏は守護に、荘園の年貢の半分を与える権利を与えたため、全国で守護が力をつけ、領地を広げたり、地頭や新興の武士を家来として \_\_\_\_\_ となっていた。

## ⑤ 南北朝の合一( \_\_\_\_\_ 年)…3代将軍 \_\_\_\_\_ のときに南朝と北朝は1つになった。



## (3) 東アジアの動きと日明貿易

① 中国…漢民族がモンゴル民族を北へ追いやり、朱元璋が \_\_\_\_\_ を建国した。

② 朝鮮… \_\_\_\_\_ は元の支配などのため衰え、 \_\_\_\_\_ が李氏朝鮮を建国した。

③ 琉球…15世紀の初めに尚氏が沖縄本島を統一し、 \_\_\_\_\_ 王国を建てた。

④ \_\_\_\_\_ …西国の武士や商人・漁民の一部が海賊化し、朝鮮半島や中国の沿岸を荒らし、恐れられた。

## ⑤ 日明貿易

明が日本に倭寇の取り締まりを要求してくると \_\_\_\_\_ は、これに応じ、朝貢という形式で中国との貿易を始めた。このとき、倭寇と区別するため、右の図のような \_\_\_\_\_ という合札を用いたため、この貿易を \_\_\_\_\_ という。貿易の中心になったのは守護大名の \_\_\_\_\_ 氏や、堺・博多の商人であった。また、朝鮮とも貿易を行なったが、対馬の \_\_\_\_\_ が独占するようになった。



⑥ 環日本海の貿易…擦文文化がオホーツク文化を吸収し、 \_\_\_\_\_ 文化へと発展した。アイヌの人々は樺太を通して大陸と交易し、当時の日本最北端の港町であった十三湊などでも交易が盛んに行なわれていた。

# 室町時代

## (4) 産業の発達と民衆の成長

- ① 農業の発達…二毛作や牛馬耕・水車の利用が広まり、麻・桑・あい・茶の他、\_\_\_\_\_の栽培も始まった。
- ② 手工業の発達…京都の\_\_\_\_\_, 博多の絹織物や陶器・紙・酒・油などの生産がすすんだ。
- ③ 商業や交通…月6回の\_\_\_\_\_が一般化し、\_\_\_\_\_銭や\_\_\_\_\_銭が流通した。それとともに、\_\_\_\_\_や\_\_\_\_\_ (海上)などの運送業者や\_\_\_\_\_や\_\_\_\_\_などの金融業者が富を貯えた。また、同業者組合(\_\_\_\_\_)が営業を独占した。
- ④ 都市の発達…港町・門前町・城下町が発達し、京都や堺などでは\_\_\_\_\_とよばれる裕福な豪商や商工業者が組織をつくり、町の自治を行なった。
- ⑤ 農村の発達…農村では荘園制がくずれ\_\_\_\_\_ (\_\_\_\_\_)という組織を中心に自治を行なった。また、寄合を開いて\_\_\_\_\_を定め、用水や山林を管理した。
- ⑥ \_\_\_\_\_…団結を固めた農民は、荘園領主や守護大名に対して抵抗し、年貢の軽減や徳政を要求するようになった。

### 《 おもな土一揆 》

	1428年	近江(滋賀県)。馬借が徳政を要求して一揆をおこした。
	1485年	山城(京都南部)。国人が農民と結び、自治を行なった。
	1488年	加賀(石川)。守護を滅ぼし100年の自治を行なった。

## (5) 応仁の乱と戦国時代

### ① 応仁の乱( \_\_\_\_\_年～)

8代将軍\_\_\_\_\_のとき、守護大名\_\_\_\_\_と\_\_\_\_\_の勢力争いに、将軍の後継ぎ争いが加わり、\_\_\_\_\_で戦乱がおこった。戦いは全国に広まり、幕府や守護大名の力は衰えた。また、公家が戦乱を逃れ地方に移り住んだので京都の文化が地方に広まった。

# 室町時代

## ② 戦国時代

応仁の乱の後 100 年間は、戦乱が全国に広まり、身分の下の者が上の者を倒すという \_\_\_\_\_ の風潮が広まり \_\_\_\_\_ が誕生した。彼らは、強力な軍をつくり、国内を豊かにする富国強兵策をとった。また、 \_\_\_\_\_ を定めて家臣を統制した。

## (6) 室町時代の文化

① 特色… \_\_\_\_\_ 文化と \_\_\_\_\_ 文化が融け合い、中国や禅宗の影響を強く受けた。

② 仏教…浄土真宗では本願寺の \_\_\_\_\_ が北陸や近畿で教えを広め、日蓮宗や禅宗も広がりを見せた。

## ③ 北山文化と東山文化



	文化	文化
時期	のころ	のころ
建築	鹿苑寺( )	慈照寺( )
特色	公家文化と武家文化が融合	禅宗の影響、簡素で深み



④ 文芸…軍記物の太平記、庶民には \_\_\_\_\_ が受けた。  
随筆では吉田兼好の \_\_\_\_\_。

⑤ \_\_\_\_\_ 画…雪舟によって大成された。

⑥ 能楽…義満の保護を受け \_\_\_\_\_ と \_\_\_\_\_ が能楽を大成した。

⑦ 建築…現代の和風建築のもとになる \_\_\_\_\_ 造。

